

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

パーパス

保険だけにとどまらない「安心・安全・健康」に資するサービスを提供し、未来を切り拓く。

修正連結ROE  
11%修正連結利益  
5,000億円E/Iコンバインド・  
94.9%政策株式削減額  
9,700億円以上

## ② 中長期の経営戦略

## 1. SOMPO P&amp;C強化

国内損害保険事業と海外保険事業の連携強化。グローバル基準でリスク管理高度化・業務最適化・資産運用を実現。

## 3. 業務改善計画推進

リスクオーナーシップ定着、過度なトップライン偏重文化からの脱却。品質向上を正しく評価する体系へ抜本的見直し。

## 2. ウェルビーイング事業展開

健康・介護・老後資金の3つの課題を解決。グループ協業で顧客生涯価値最大化を目指すビジネスモデルへ転換。

## 4. SJ-R全社プロジェクト

カルチャー変革、データドリブン経営、専門人材強化で事業基盤変革。営業・保険金部門のオペレーション見直し。

## ③ 対処すべき課題

## ① 信頼回復・ガバナンス強化

- ・保険料調整・自動車保険金不正請求等への行政処分対応
- ・保険契約情報不適切管理への行政処分への対応
- ・毎年11月9日「振り返りの日」で組織風土改善を推進

## ② サイバーセキュリティ対応

- ・2025年4月・6月の不正アクセス発生。1,189万件個人情報漏えい可能性
- ・システム総点検と監視強化による再発防止策実施
- ・第2線体制強化とサイバーCoE活動推進

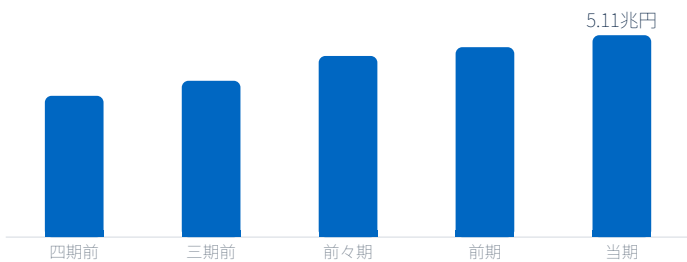
## ③ 経営環境への対応

- ・少子高齢化・人口減少による国内市場の構造的縮小
- ・自然災害激甚化・地政学リスク・AI・インフレーション等の複合課題
- ・従来の金融・保険枠組みを超えた社会課題解決が必要

## 面接で使えるポイント

- ・SOMPOグループの10年ビジョン「未来の可能性を解き放つ」のもと、プロアクティブに変革を起こす姿勢を重視。
- ・健康・介護・老後資金の3つの課題解決が人生100年時代の社会貢献に直結。グループ協業力が競争優位。
- ・2023～2024年の行政処分を踏まえた業務改善計画で、リスクオーナーシップ文化定着に全力。信頼回復が事業基盤。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高  
－（未開示）営業利益率  
－（未開示）財務健康度  
40点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 55.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
－（未開示）平均年齢  
－（未開示）平均勤続  
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

